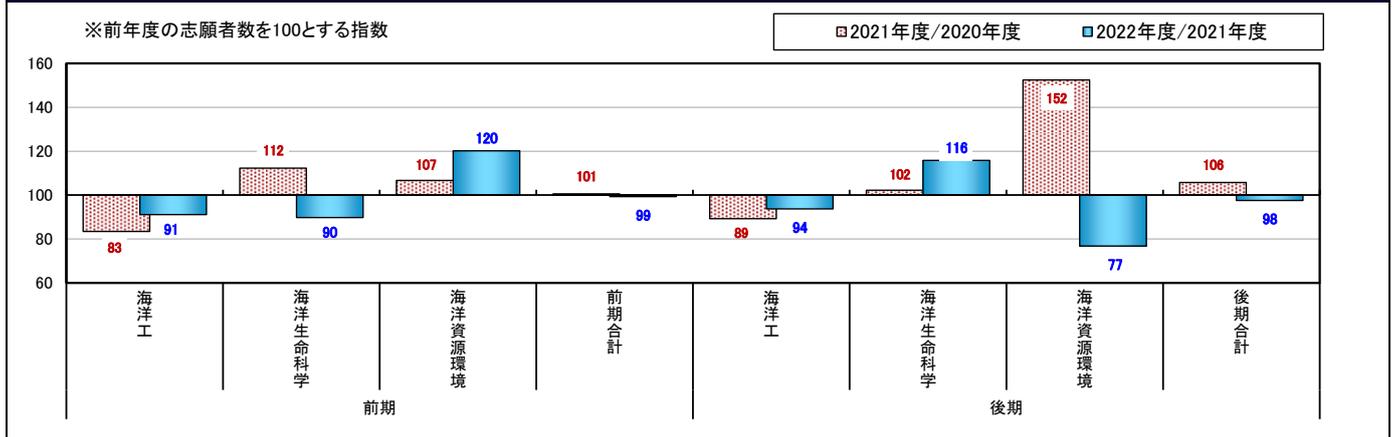


## 東京海洋大：大学全体では前期、後期ともに微減

前期：-7人 後期：-23人



主な入試変更点 募集人員：海洋工(流通情報工)…<前>21人→20人、<後>15人→14人

**COMMENT** ※ ( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は7人(99)の微減で3年ぶりの減少、後期も23人(98)の微減。前年度から英語外部試験を出願要件とした海洋工は、前期・後期ともに2年連続減少。

<前期日程>

- 海洋工(91)は、前年度大幅減少の反動はなく、2年連続減少。学科別では、3学科のいずれも減少。前年度より個別試験に英語を追加した(海洋電子機械工)(83)は、前年度減少に引き続き大幅減少で、志願者数は100人を下回った。
- 海洋生命科学(90)は、前年度増加の反動で減少。学科別では、唯一増加の(食品生産科学)(114)は2年連続増加。一方で、(海洋生物資源)(80)は2年連続増加の反動で大幅減少、(海洋政策文化)(82)も大幅減少で、前年度の反動による増減が継続。
- 海洋資源環境(120)は、大幅増加で3年連続増加。学科別では、(海洋資源エネルギー)(148)は大幅増加で3年連続増加、志願者数は2017年度の学部改組後最多の127人だった。(海洋環境科学)(109)は増加で2年連続増加、志願倍率は5.5倍→6.1倍へアップし、2017年度の学部改組初年度以来6倍を上回った。

<後期日程>

- 海洋工(94)は、前年度減少に引き続きやや減少で、2年連続減少。学科別では、(海事システム工)(122)は2年連続大幅増加。一方で、(海洋電子機械工)(75)は3年連続増加の反動で大幅減少、(流通情報工)(89)は前年度大幅減少に引き続き減少で、2年連続減少。
- 海洋生命科学(116)は、大幅増加で2年連続増加。志願者数は、2017年度の改組初年度以来の400人を上回った。学科別では、(海洋政策文化)(130)は2年連続大幅増加、志願倍率は9.5倍→12.3倍へアップ。(海洋生物資源)(119)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。(食品生産科学)(98)は微減で、2017年度の改組の翌年から前年度の反動による増減が継続。
- 海洋資源環境(77)は、前年度50%以上の大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、(海洋資源エネルギー)(71)、(海洋環境科学)(80)は大幅減少で、いずれも前年度大幅増加の反動。